

労働関係主要指標の推移

H31.1末

	完全失業者数(万人)			完全失業率(%)			有効求人倍率(倍)		
	①全国	②近畿	③大阪府	④全国	⑤近畿	⑥大阪府	⑦全国	⑧大阪府	⑨大阪市(参考)
平成9年平均	230	44	22.3	3.4	4.0	4.7	0.72	0.58	0.87
平成10年平均	279	53	26.2	4.1	4.9	5.5	0.53	0.39	0.59
平成11年平均	317	61	28.9	4.7	5.6	6.2	0.48	0.37	0.55
平成12年平均	320	63	30.7	4.7	5.9	6.7	0.59	0.48	0.71
平成13年平均	340	67	32.5	5.0	6.3	7.2	0.59	0.50	0.75
平成14年平均	359	71	35.1	5.4	6.7	7.7	0.54	0.46	0.74
平成15年平均	350	69	34.2	5.3	6.6	7.6	0.64	0.60	1.02
平成16年平均	313	58	28.6	4.7	5.6	6.4	0.83	0.84	1.42
平成17年平均	294	54	26.7	4.4	5.2	6.0	0.95	1.01	1.68
平成18年平均	275	52	25.4	4.1	5.0	5.7	1.06	1.22	2.07
平成19年平均	257	46	23.4	3.9	4.4	5.3	1.04	1.26	2.12
平成20年平均	265	47	23.2	4.0	4.5	5.3	0.88	0.94	1.44
平成21年平均	336	59	28.8	5.1	5.7	6.5	0.47	0.51	0.78
平成22年平均	334	60	30.3	5.1	5.9	6.9	0.52	0.52	0.75
平成23年平均	300	51	22.5	4.6	5.0	5.1	0.65	0.65	0.95
平成24年平均	285	52	23.8	4.3	5.1	5.4	0.80	0.77	1.17
平成25年平均	265	45	21.1	4.0	4.4	4.8	0.93	0.95	1.48
平成26年平均	236	42	20.1	3.6	4.1	4.6	1.09	1.11	1.69
平成27年平均	222	40	18.5	3.4	3.8	4.2	1.20	1.20	1.73
平成28年平均	208	37	17.9	3.1	3.5	4.0	1.36	1.38	1.92
平成29年平均	190	31	15.1	2.8	3.0	3.4	1.50	1.57	2.23
平成30年平均	166	30	14.7	2.4	2.8	3.2	1.61	1.76	2.53
平成30年1月	164	28	—	2.4	2.7	—	1.59	1.70	2.65
2月	170	29	—	2.5	2.8	—	1.58	1.69	2.60
3月	172	28	13.8	2.5	2.7	3.1	1.59	1.72	2.50
4月	172	28	—	2.5	2.6	—	1.59	1.73	2.36
5月	155	27	—	2.2	2.5	—	1.60	1.73	2.30
6月	167	32	12.9	2.4	3.0	2.8	1.62	1.74	2.39
7月	170	32	—	2.5	3.0	—	1.63	1.76	2.49
8月	166	33	—	2.4	3.0	—	1.63	1.81	2.59
9月	161	33	15.5	2.3	3.1	3.4	1.64	1.83	2.58
10月	166	32	—	2.4	3.0	—	1.62	1.82	2.61
11月	169	34	—	2.5	3.1	—	1.63	1.78	2.65
12月	164	28	16.7	2.4	2.6	3.6	1.63	1.77	2.73
平成31年1月	172	28	—	2.5	2.7	—	1.63	1.78	2.72

出典：〔完全失業者数・完全失業率〕労働力調査(総務省)
 〔有効求人倍率〕安定業務統計(厚生労働省)有効求人倍率(新規学卒者を除きパートタイムを含む)
 〔有効求人倍率(大阪市)〕労働市場月報(大阪労働局)に基づく実数
 〔大阪府データ〕労働力調査地方集計結果「大阪の就業状況」3か月平均
 大阪版労働力調査(H22年7月から3か月分の後方移動平均)
 【注意】全国のデータで※印の月(平成23年3月分から8月分)については、岩手・宮城・福島3県を除く。

※完全失業者(全国)、失業率(全国)及び有効求人倍率の数値は季節調整値

(季節調整値は、毎年1月分公表時に、前年12か月分の結果を過去に遡って再計算している。)

※有効求人倍率のうち、「大阪市」は吹田市分を含む実数(ハローワーク淀川が吹田市を含むため)から算出

※労働力調査では、毎年1月分結果公表時に、過去に遡って季節調整値を改定しています。

注)地域の月別結果は全国の月別結果に比べ結果精度が十分に確保できないとみられることから、結果の利用に当たっては注意を要する